

10月保育所だより

令和4年9月30日
桑折町醸芳保育所

9月中旬、WHOが新型コロナウイルス感染症のパンデミックが終わりに近づいているという発表を行いました。日本でも、9月に入り感染者数が前週を下回る状況が続き、減少傾向となっています。しかしながら、感染者が「0」とならない限り、新型コロナウイルスがこの世に存在していることは間違いなく、過去2年間を振り返っても新たな変異株が次々に現れたことを鑑みると、今後もこれまで同様、感染予防に心がけて生活して行くことが大切であると考えます。新型コロナウイルス感染症を正しく恐れ、今後も子どもたちの安全・安心の確保に努めてまいります。

さて、「暑さ寒さも彼岸まで」という慣用句がありますが、秋分の日を境に朝晩すっかり涼しくなりました。保育所の庭にはトンボの姿が見られるようになりました。さわやかな季節となって過ごしやすくなると、子どもたちの活動の幅も広がり、体を動かすことを楽しみ、遊戯室や所庭で元気いっぱいの声が響きわたります。秋の虫の声やさわやかな風、色づく紅葉、美味しい食べ物など、秋の季節を五感で感じられるように、環境や遊びを工夫していきたいと思えます。

<今月の保育の目標>

0歳児

- 気温の変化や体調に留意して、薄着を心がけながら丈夫な体を作る。
- 過ごしやすい気候の中で、散歩や戸外遊びを十分に楽しむ。

1歳児

- 気温や体調の変化に気を付けながら健康に過ごす。
- 戸外遊びや散歩を通して、体を動かしたり、秋の自然に触れたりすることを楽しむ。
- 片言や身振り手振りで、自分の思いやして欲しいことを保育者に伝えようとする。

2歳児

- 身の回りのことを自分でしようとする。
- 秋の自然に触れながら、散歩や戸外遊びを楽しむ。
- 言葉で伝わる喜びを感じながら、保育者や友達とのやり取りを楽しむ。



今月の合同保育室も
ちゅういっぶ組です。

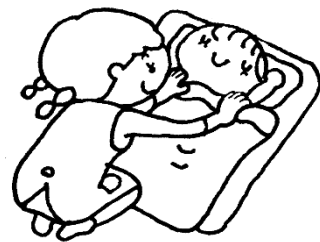
<11月の主な予定>

8日	避難訓練(消防車が来ます)
15日	サロン交流会(ビデオレター)
22日	幼稚園との交流会
24日	誕生会

< 保育所からのお知らせ・お願い >

【尿検査】

10月19日（水）に尿検査があります。（詳細後日）
全員提出になりますので、ご協力よろしくお願ひします。



【午睡用ベビー毛布】

肌寒くなりましたので、午睡用のベビー毛布をお持ちください。
毛布と毛布カバーがずれないように周囲が縫い付けてあるか確認をお願いします。

【衣替え】

朝晩涼しくなり、登所・降所の時間帯は、薄手の長袖シャツ、パーカー等羽織れるものを用意しておくとう便利ですね。日中はまだまだ暑い日もあります。なるべく薄着を心がけ、衣服の調節を行いましょ。子どもは大人より1枚少ない着衣が目安です。下着は半袖で良いでしょ。

クラスごとに時期をみて、着替え袋を持ち帰ります。衣服の補充と記名がしてあるか確認をお願いします。

また、保育所の着替えを借りている方は、洗濯して返却してください。

< 各クラスよい >

< たまご組 >

午前中、歩いたり、カートに乗って散歩をしたり、マットやトンネルなどを使って体を動かす遊びをたくさんすると、たまご組のみんなのお腹はペコペコです。みんなで食べるとよりおいしく、残さず食べるお子さんやお代わりを欲しがらるお子さんが増えてきました。手づかみ食べができるようになったお子さんは、手づかみ食べを頑張っています。スプーンを持つのに慣れて



きたお子さんは、ひとさじすくっておき、口元に運べ ↑ 【上手に手づかみ食べ】
るよう、援助しているところです。食事の前の「いただきます」「ごちそうさま」の挨拶もパチンと両手を合わせて、上手にできるようになってきました。また、ミルクを飲んでいるお友達は、保育所でミルクを飲むことに慣れてきました。食事をしている友達をベビーベッドの上から羨ましそうに見つめています！

食欲の秋！楽しい雰囲気の中、食事ができるようかかわっていきたいと思います。



< ちゅうりっぷ組 >

9月は、たまご組からのお友達が5名加わりました。環境が変わって緊張気味の子もいましたが、だんだんと慣れてきて、ニコニコ笑顔で遊んでいます。

暑さが少し落ち着いてきたので、種徳公園や新幹線の見える広場、桑折駅などに散歩に行きました。草むらには、大きなバッタやちょうちょうがたくさんいて、驚いた表情や興味津々の表情がかわいらしいちゅうりっぷ組のこどもたちでした。



↑ 【バッタ、こわいー！！】

<すみれ組>



進級したお友達は、すみれ組にすっかり慣れ、楽しそうに遊んでいます。9月から自分のループ付きタオルをリュックにしまうよう教えると、ほとんどの子が一人で片付けられるようになりました。すごいです！！



【ふれあい公園へ Let Go !】

過ごしやすい季節になったので、所庭で遊んだり、散歩したり戸外でたくさん体を動かしていきたいです。散歩で保育者と手をつないで歩くこともあるので、お家の方とも手をつないで歩く練習をしてみてください。

<ゆり組>



↑ 【みんなで、おはながみ丸め】

9月に進級があり、新しいお友達が増えました。進級した子も継続の子も互いに興味津々で、お友達を指さしたり、楽しそうなことを真似して一緒に遊んだり、名前を覚えようとしたり、登所した子に挨拶に行ったりと、友達への興味がさらに深まっています。

身の回りのことも、手を洗ったり、ズボンを履いたり、一人で食事をしたりとできることが増えています。周囲の子の様子を見て考えて行動したり、保育者の言葉を理解して動いたり、自分で行動しようとする姿が多く驚いています。最近は“こうするんだよ〜”とお友達に教えたり、教えてもらって行動したりする姿も見え、子ども達同士で教え合う姿をほほえましく感じています。

<ひまわり組>

プールでの水遊びを楽しむことができた子ども達は、プールが終了してからも「今日、プール入る？」と聞いていました。よほどプールでの水遊びが楽しかったんでしょうね…。(また来年!!)

プール遊びが終了すると、戸外に出て遊ぶ機会が多くなりました。帽子を被って外に出る時に、以前は「先生～やって!」「できない!」と言って、帽子を被らせてもらうのを待っていた子ども達でしたが、「先生こう?」「見て～!」と確認をしに来る子が増えています。これからの季節、たくさん散歩に出かけて秋を発見したいと思います。



↑ 【自分で帽子のお片付け】

<さくら組>



↑【トングでの移し替え遊びです。下から持つ持ち方に慣れるようにしています】

暑い夏が終わり、少しずつ過ごしやすくなってきました。お友達と手を繋いで歩いたり、交通ルールに興味を持ったりできるよう、少しずつ距離を伸ばしながら、お散歩に出かけました。横断歩道では止まること、左右を確認し手を挙げることの練習をしました。小学校の土手では、“ススキ”を発見し、保育所に持ち帰り、十五夜の準備もしました。紙粘土でのおだんご作りも、楽しみました。生活面では、トイレに興味を持つ子が増えてきました。一人ひとりが意欲を持てるように、関わっているところです。食事の際も、「おねえさん持ち方こう?」「できたよ!」と、三点持ちを頑張っているところです。是非、おうちでも声をかけてみて下さいね。

家庭生活ポイント 「生活リズム」「あいさつ」「読書」・・・より

「読書・絵本紹介」

今回は、保育所で読み聞かせしているおすすめ絵本をご紹介します。
子どもたちが大好きな絵本です。ぜひ親子で読んでみてください。



はけたよ はけたよ

ぶん・かんざわとしこ
え ・にしまきかやこ

一人でパンツがはけない、たっくん。裸のまんま、外に飛び出したら、動物たちに「しっぽがないぞ」と笑われます。着脱やトイレなどに、興味を持ち始めてきたお子さんに、いかがですか？（さくら組）



くらい くらい

ぶん・はせがわせつこ
え ・やぎゅうげんいちろう

この本は、暗い部屋の中で！黒いシルエットの動物が「でんきをつけて～」と言って、パッチと電気をつけると、いろいろな動物が現れる内容のお話です。最後に出てくる髪の毛がツンツンして見えるシルエットを見て、子ども達は「おじさ～ん」と言っていますが、さて！最後に出てくる動物は…？（ひまわり組）